



## 製品安全データシート

### 1. 製品および企業情報

#### 製品情報

製品名 : Cleopatra Cleaner  
 製品コード : DS1000Z  
 製造業者  
 会社名 : 株式会社ジョーヴィアン  
 住所 : 群馬県桐生市本町6丁目400  
 電話番号 : 0277-30-3322  
 FAX番号 : 0277-30-3355

### 2. 組成、成分情報

化学的性質 : デジタル印刷インク用クリーナー  
 単一製品・混合物の区分 : 混合物  
 化学名 : 水溶性混合体

成分名称	含有量 (wt%)	CAS No	化審法番号
界面活性剤	~15	非公開	非公開
表面張力調整剤		非公開	非公開
湿潤剤		非公開	非公開
多価エタノール化合物		非公開	非公開
粘度調整剤		非公開	非公開
防腐剤		非公開	非公開
グリセリン	~30	107-21-1	-
水	残数量 60~	7732-18-5	対象外

### 3. 危険有害性の要約

危険有害性 : 危険な物質には分類されない (67/548/EEC,1999/45/ECに基づく)

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、暖かくして安静にし、医師の診断を受ける。呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合 : 汚染した衣類を直ちに脱がし、水及び石鹸または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。  
 溶剤やシンナーは使用しないこと。  
 作業場にシャワーを設置しておく。

目に入った場合 : 直ちに大量の清浄な流水で10分以上、まぶたの裏まで十分に洗い落とす。  
 コンタクトレンズははずすこと。  
 すぐに医師の診断を受けること。  
 作業場に目洗い機を設置しておく。

飲み込んだ場合 : 誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける。  
 吐き出させない。

注意事項 : 上記の処置後、症状の改善が見られない場合や疑わしい症状がある場合は直ちに医師の診療を受けること。

### 5. 消化措置

適切な消化剤 : 水噴霧、耐アルコールの泡、粉末薬品または二酸化炭素を使用する。  
 容器やその周辺は水噴霧で冷却する。

使ってはならない消化剤 : 棒状水は火災拡大の危険性があるので使用しない。

消化活動における注意 : 製品は可燃性の有機成分が含まれているので、炎は危険な燃焼生成物が含ま

れた濃い黒煙が発生する。(セクション 10 参照)  
 分解物質にさらされると健康に影響する恐れがある。  
 炎に遭った密閉容器は水噴霧で冷却する。  
 消火に使用した水は回収し、排水溝にそのまま流さないようにする。燃焼残留物と消火に使用した水は地方条例に従って処分する。

消火を行う者の保護 :

適切な保護具 (自給式呼吸器) を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 適切な保護具、手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等) を着用する。換気を十分に行う。漏出場所は滑りやすいので注意する。取り扱いや保護措置はセクション 7, 8 を参照のこと。

環境に対する注意事項 : 漏出した液が河川等に排出されないように適切な処置を行う。河川等に流出した場合は管理当局に報告する。

除去方法 : 溶剤の使用を避け、洗剤を使用する。漏出した液は非可燃性の吸着剤 (砂、土、珪藻土、パーミキュライト等) を使用して回収またはふきとり、廃棄時に該当する法規に従って処分する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 :

換気を十分に行える場所で作業をする。  
 作業エリアで喫煙、飲食はしないこと。  
 蒸気や霧の吸入をさける。  
 使用前によく混ぜる。

注意事項 :

使用後は容器を密閉し、保管すること。  
 目や皮膚、衣服に付着しないようにする。  
 保護具に関してはセクション 8 を参照のこと。

### 保管

適切な保管条件 :

ラベル表示の注意事項に従う。  
 必ず容器を密閉し、垂直に立てて保管すること。  
 自治体の規定に従った保管をする。  
 乾燥した換気のできる場所で常温 (5 度から 35 度の間) にて保管する。  
 火気、熱源から遠ざけ、直射日光を避けて保管する。  
 電気設備/作業材料は技術安全基準に従う。

注意事項 :

酸化性薬品、強酸性物質、強アルカリ性物質に近づけないこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 :

作業場は換気を十分に行う。また、作業場の近くには手洗い、洗眼等の設備を設け、取扱い後に手、顔等をよく洗う。

保護措置

呼吸器用の保護具 :

必要に応じて適切な呼吸用保護具を着用する。  
 適切な換気を行う。

手の保護具 :

適切な保護手袋を着用する。保護クリームは保護の手助けにはなるがあまり実用的ではない。接触後は手をよく洗浄し、保護クリームを使用する。

目の保護具 :

必要に応じて安全眼鏡あるいは顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具 :

作業者はエプロン等の保護服を着用する。接触後はよく洗浄する。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観 : 液体  
 引火点 : 100°C  
 密度 : 1.02g/cm<sup>3</sup>  
 粘度 : 2~8cps (常温時)  
 粘着性 : 6mpa・s 以下 2431'84 (ISO6) 方式  
 固形成分 : 15%

## 10. 安定性及び反応性

安定性	:	通常の条件下において分解や劣化のおそれはなく安定。 本製品は安定性を考慮した容器を使用しているため、他の容器に移しかえる事は避ける。
避けるべき材料	:	酸化薬品、強アルカリ性物質、強酸性物質

## 1 1. 有害性情報

吸入毒性	:	飛沫の吸入は、呼吸器官の炎症を引き起こす可能性がある。
皮膚刺激性	:	皮膚刺激性は、なし。 度重なる接触や長時間の接触は、皮膚の乾燥をもたらす可能性があり、皮膚を通して体内に吸収される可能性もある。

## 1 2. 環境影響情報

詳細情報	:	環境への影響について、有効なデータは無い。
------	---	-----------------------

## 1 3. 廃棄上の注意

残余製品、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理を行う。容器、機会装置等を洗浄した排水は、地面や排水溝へそのまま流さない。  
排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託する。

## 1 4. 輸送上の注意

ADR	:	危険物に該当しない。
IMDG	:	危険物に該当しない。
IATA	:	危険物に該当しない。

## 1 5. 適用法令

ラベルに記載すべき有害成分	:	EC 諸国における法令ではラベル表示の必要はない。
<b>国の法令</b>		
<u>ドイツ</u>		
危険性分類 (Betr Sich V)	:	該当なし
水質汚染基準 (ドイツ)	:	対象製品
EC-directives 67/548/EEC or 1999/45/EC	:	該当なし

## 1 6. その他の情報

製品安全データシートの記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しています。  
安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄のための指導を目的に作成しており、製品の安全や品質の保証ではありません。また、当製品についての通常の手配だけを対象にした内容であり、それ以外については、ご使用者の責任において安全対策を実施の上、お取り扱い願います。